

会 議 録

会議の名称	令和7年度第2回行田市男女共同参画推進審議会	
開催日時	令和7年12月16日(火) 開会：午前10時00分・閉会：午前10時45分	
開催場所	行田市男女共同参画推進センター 2階 学習室	
出席者(委員)氏名	布施由起委員(会長)、高橋晃代委員、長嶋道枝委員、佐野和美委員、馬場久美子委員、野中正人委員、堀越稔委員(副会長)、加藤修一委員、川崎晴代委員、室田大樹委員(名簿順、敬称略)	
欠席者(委員)氏名	中澤俊裕委員、野口昭彦委員、高島茂夫委員	
事務局	男女共同参画推進センター所長 中村和則、人権・男女共同参画推進課長 木村忠雄、主幹 秋山純代	
会議内容	(1) 第4次ぎょうだ男女共同参画プラン令和6年度結果報告及び第5次ぎょうだ男女共同参画プラン令和7年度目標設定について (2) その他	
会議資料	①次第(当日配布) ②行田市男女共同参画推進審議会委員名簿(当日配布) ③第4次ぎょうだ男女共同参画プラン R6 結果 ④評価分布 ⑤附属機関一覧 ⑥第5次ぎょうだ男女共同参画プラン R7 目標 ⑦疑問及び指摘事項票	
その他必要事項	傍聴者 1名	
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	令和8年 月 日	会長 布施 由起

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>【 開会 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 欠席者の報告 ・ 配布資料の確認 ・ 議長の選出（布施会長） <p>・ 本日の会議は過半数が出席しているので会議は成立している。 また、非公開とする内容はなく、傍聴者一名は着席済み。</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第に基づき議事を進行する。 <p>議事（１）第４次ぎょうだ男女共同参画プラン令和６年度結果報告及び第５次ぎょうだ男女共同参画プラン令和７年度目標設定について、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事（１）第４次ぎょうだ男女共同参画プラン令和６年度結果報告及び第５次ぎょうだ男女共同参画プラン令和７年度目標設定について説明。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局から説明があったが、委員の皆様の意見や質問等はあるか。
長嶋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初歩的なことだが、第４次の取り組み一覧で、表記の中で T1 から 5 までであるが、この T というのは、達成度でよいか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ T1は前年比目標比が目標比から達成した度合いが 150%。T2は 100%以上、T3は 100%。T4は 100%未満。T5は 50%未満というものが概ねの評価基準ということで整理してほしい。
長嶋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館運営委員のところで男女共同参画推進審議会から継続して 1 名選出するとあるが、達成できていないのはなぜか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆様を選出させていただいたのが 10 月 1 日であった。それより前に、公民館運営委員会の方から選出の依頼があり、まだ委嘱前に選んでくれないかというご希望があったもので、選出がされていないとなっている。 ・ 附属機関一覧表をご覧いただきたい。総委員数に対して、女性委員を増やしてくださいと全体に常々お願いしている。さらに、令和 5 年度には、市長名で各所属に女性委員を増やす取組みをするよう全庁に通知を出した。しかし、女性委員ゼロという委員会もまだ多く、第 5 次ぎょう

	<p>だ男女共同参画プランの目標値にあげているものの、達成には程遠い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 附属機関の調査では、女性委員がゼロである場合、必ず理由述べて報告してほしいとしている。その理由の多くは、「公募に女性の応募がなかった」や「宛て職が多く、関係団体にそもそも女性がない」といったもの。なぜ女性の応募がないのか、関係団体を構成員にした場合、女性を選んでいただく方法はないのか、そういった働きかけをしていく必要がある。
長嶋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公募はどのように行われ、公表されているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私ども共同参画推進審議会の委員の 3 名も公募の委員ということで御参画いただいている。公募の手続きは、市報やホームページ等でこの時期までに応募くださいということで掲載している。選出方法は、公募を採用している各審議会が変わってくるものと考ええる。小論文、面接や履歴書のみで採用する場合もあるよう。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他にあるか。
加藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会などに女性の委員が増えていない。公募の採用はどの程度効果があがっているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの程度の効果があるかは調査していない。ご報告できる資料はない。
加藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去に議論があった農業委員会。公募を採用しているが女性は 0%と変わらない。女性が応募しにくい空気があるのかなと感じる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員会、今回も 0%。13 人中女性委員 0 人ということで回答いただいている。女性がない理由は、女性からの応募がないということであった。ここが問題であると感じている。市政に関わる附属機関の委員の公募に対して女性の方が応募しにくいところを解消していく。全体的な努力が必要である。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他にあるか。私から附属機関一覧の網掛けは、どういった理由か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラン内で「審議会女性割合 40%以上」を掲げており、達成できている委員会である。

議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標値の設定資料の網掛けは？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重点施策として掲げているものに網掛けしている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ こちらの数値が上がってくるとよいということで理解した。その他ご意見あるか。
川崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人事課がハラスメント研修をされて、セクシャルハラスメントとかパワーハラスメントとある。今、カスハラ、カスタマーハラスメントの問題も頻繁に取り上げられてて、特に職員の方はお客様からの声というのがなかなかきつい部分もあるのではと思っている。カスハラの研修をやってますというのは市民に対してどうかなっていう部分はあると思うが、今後はカスハラの研修などの実施はいかがかと感じた。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ カスハラではなくお客様対応研修などと名称を工夫すればよいかもしれない。シニアの市民の方も見られるという貴重なご意見をいただいた。 ・ 他に意見がなければ、以上で議事（１）を終了する。事務局から「議事（２）その他」について何かあるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の皆様のご意見をまとめて市長へ答申する意見書の作成をする。今回はそちらの確認をいただくのみの会議になってしまうため、意見書は委員長一任させていただいて、意見書の提出をするという方法でよろしいか。
一同	<p>（反対意見なし）</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見書の一任承った。議事を終了する。長時間にわたり審議いただき感謝する。これをもって議長の任を解かせていただく。 ・ たくさんの部署が関わる計画を推進すること、また資料にまとめていくこと大変な作業であったと思う。事務局お疲れさまでした。 <p>【 閉会 】</p>